

日本は、超高齢化と少子化の時代で、世界に類を見ない速さで高齢化が進んでいます。車窓から見る風景は、きつと田や畑だっただろうなと思われれる草木に覆

われた野山が

増えてきました。ちよつと前までは、孫やひ孫の周りにおじいちゃんやおばあちゃんがいて、うちの子だけでなく、近所の子供もうちの孫やひ孫とかわらない関係、そんな時代でした。

ところで、地域で暮ら

すとき、日常の暮らし、仕事や学校など、どこでも人と人がコミュニケーションで繋がっていき

ます。自分の気持ちを相手に伝えるのも、相手の気持ち

をわかってもらうことも、コミュニケーションで伝えるだけではない、表情やしぐさ、視線、

わせられることや、ここ

おじいちゃんとおばあちゃん。孫、ひ孫。

「あのね」
ケーションは、育った時代が違っているおじいちゃんやおばあちゃんと、孫そしてひ孫と繋いでく

ることは大切なことです。何とも教えようがない、教わりようがないこの係性も自然に育み伝え、繋いでくれます。



県立看護大学 基礎看護学領域 看護管理学教授 岩、永喜久子

く、表情やしぐさ、視線、

わせられることや、ここ

つくり出し自然に伝えら

れていきます。コミュニケーションは、育った時代が違っているおじいちゃんやおばあちゃんと、孫そしてひ孫と繋いでく

ることは大切なことです。何とも教えようがない、教わりようがないこの係性も自然に育み伝え、繋いでくれます。

を、おじいちゃんやおばあちゃんはまだ増えていきます。孫やひ孫はそれほど増えませんが、今あるいい関係をさらに発展させ、いい関係ができて増えていけばいいなと思っています。おじいちゃんとおばあちゃん、孫とひ孫の関係、あちこち

に。

＝第1日曜掲載＝